

Q38：あなたはクロザピンがあれば副作用に十分分配しつつ処方内容変更を行おうと思う
(1いつも 2しばしば 3ときどき 4たまに 5めったくない) [38]

Q39：あなたは抗精神病薬の保険適応上限量が不十分なため上限にて効果がなければ他の薬を上乗せする。(1いつも 2しばしば 3ときどき 4たまに 5めったくない) [39]

Q40：あなたは統合失調症患者が頑固な不眠を訴えた場合、少量の抗精神病薬を使用する
(1いつも 2しばしば 3ときどき 4たまに 5めったくない) [40]

Q41：あなたは統合失調症患者が病院よりも地域で生活を送ることを意識して抗精神病薬の処方を考える。(1いつも 2しばしば 3ときどき 4たまに 5めったくない) [41]

Q42：あなたは精神科的な診断が未確定の場合、とりあえず抗精神病薬を含め種々の薬を使ってみる。(1いつも 2しばしば 3ときどき 4たまに 5めったくない) [42]

Q43：あなたは初診時の幻覚妄想や興奮の程度が強ければ普段の量より多い量の抗精神病薬を使用する。(1いつも 2しばしば 3ときどき 4たまに 5めったくない) [43]

Q44：あなたは抗精神病薬の変更や減量の方法を十分検討した上で計画的に行う
(1いつも 2しばしば 3ときどき 4たまに 5めったくない) [44]

Q45：あなたには抗精神病薬を変更・減薬することでは患者の人生は変えられないという諦めがある
(1いつも 2しばしば 3ときどき 4たまに 5めったくない) [45]

Q46：あなたは抗精神病薬一種類だけはどうしても治療がうまくいかない症例と出会うことがある
(1いつも 2しばしば 3ときどき 4たまに 5めったくない) [46]

Q47：あなたは病院の収益を優先するために投薬量を多くすることがある
(1いつも 2しばしば 3ときどき 4たまに 5めったくない) [47]

Q48：あなたは診療報酬10%逓減のルールを意識しながら処方を行っている
(1いつも 2しばしば 3ときどき 4たまに 5めったくない) [48]

Q49：あなたはコメディカルスタッフの投薬ミスの危険性や患者の服薬ミスの可能性に配慮して処方する。(1いつも 2しばしば 3ときどき 4たまに 5めったくない) [49]

Q50：あなたは抗精神病薬の変更を行う場合、家族や普段生活に関わるスタッフの情報を参考にする
(1いつも 2しばしば 3ときどき 4たまに 5めったくない) [50]

【設問2】御手数ですが先生のプロフィールにつき簡単にご記入願います。

Q01：先生のご年齢と性別についてお答えください。

_____歳

男性・女性（いずれかに○をお願いします。）

ありがとうございました。